

コミュニティ・スクールに関する意識調査（昨年度との比較結果）

＜別紙＞

○肯定的評価が上がった項目・・・14項目中、11項目

☆評価が上がった11項目中、5、6、10、12、13は地域貢献に係る項目

地域貢献に係る項目がすべて上がっている。特に項目6：「学校は地域行事に協力している」、項目12：「地域住民が、様々な形で学校に関わることにより、地域の活性化が図られている」の2項目の伸びが大きい。

さらに、コミュニティ・スクールの認知度についても、昨年度より上がっている。引き続きコミスク推進とそれにとまなう教育活動の充実に取り組みたい。

●肯定的評価が若干下がった項目

★項目4：教職員は親しみやすい

★項目7：学校は、特に力を入れていることを決めて、子どもの教育を行っている

★項目10：地域住民が、学校の環境整備に関わっている

学校運営に関する2項目（4・7）と学校支援に関する項目10が若干下がった。

今年度は統合したばかりでもあり、そのことが数字として表れているとも考えられる。いずれにしても、情報発信の工夫をしながら学校を開き、子どもたちの活動の様子や学校の取組を伝えていくことに努めたい。